

特集

Special Feature

私たちの「足利市」
について語り合う

FM DAMONO



足利市議会

災害情報や地域の身近な話題を
ラジオを通して伝えるために開局した
足利市初のコミュニティFMラジオである
エフエムだもの
FM DAMONO。

今回のしぎかいひろばでは、
FM DAMONOの齋藤代表取締役と
根岸常務取締役と対談しました。



「10年に一度の災害が毎年のようにやってくる今、防災ラジオの開設が必要」
そのために足利市民の安心安全な暮らしをサポートするべく、2024年5月に開局しました。



ラジオ視聴はコチラ▶

— まずは開局の経緯についてお聞かせください

根岸常務 令和3年の西宮町の林野火災のときに、まとまった情報を送ってくれる「何か」があればいいなと思ったのがきっかけですね。私はもともと警察官でしたが、災害派遣のときに被災地の皆さんがラジオを聞いていたので、直感でこれだと思いました。その後、開局を齋藤代表に相談したところ、即決してもらいました。

齋藤代表 以前、FM局の仕事を手伝ったことがあって、コミュニティFMがあればいいと、もともと思っていたんです。地域のためになると思い、すぐに返事をしました。

— 開局後の反響はいかがですか。

根岸常務 今はスマホでもラジオが聞けるため、国内はもとより海外からもメッセージをいただきます。足利に縁のある人がどこでも聞けるのは素晴らしいですね。

— パーソナリティの方は皆さん話し方が軽妙で聞き入っています。どのように入選されたのですか。

根岸常務 昨年11月、ボランティアパーソナリティをお願いするために講座を開いたところ、約50人が集まってくれました。そのほかにも裏方の仕事を手伝いたいと言ってくれる人もいます。皆さん伸び伸びやっぴい感じ、大きな放送局の人が見たらびびくりするでしょうが、これがコミュニティ放送のよさだと思っています。

代表取締役 齋藤 修一
株式会社サイテックス代表取締役会長。足利市の防災情報を市民に届けるべく、足利コミュニティFM株式会社を設立。

常務取締役 根岸 智也
元埼玉県警察官。チーフディレクターとして、放送現場にて番組制作、営業、取材などの指揮を執っている。

— 素敵なロゴですが、このデザインについて教えてください。

根岸常務 市内在住のデザイナーの方に作成してもらいました。電波塔に見立てた足利の「A」に、中橋の三連アーチをモチーフにした図柄を電波のよう表現しています。

— 防災ラジオとしての役割と今後の展望についてお聞かせください。

根岸常務 8月に足利市と「災害時における放送に関する協定」を結びました。災害時にはSNSなどに情報が氾濫しますが、市が発表する災害情報を優先的に放送することで、本来に必要な情報を流すラジオを指します。

齋藤代表 今後、市との協定の一環として自治会などとも連携し、より正確で細やかな情報を放送できるように努めたいですね。

— 最後に、市民へのメッセージをお願いします。

齋藤代表 市民のためのラジオ局として「FM DAMONO」を立ち上げました。ぜひ皆さん聞いてください。

根岸常務 市民参加型ということで、サテライトスタジオは椅子に座ってゆっくり見てもらえる造りにしました。まずはスタジオに遊びに来てください。ラジオを通じて、行政だけでは伝えきれない情報を皆さんに届けていきます！